

「探究基礎」全プログラムの3観点別評価基準（令和5年2月 24 日時点）

（知識・技能）

活動内容	A 評価	B 評価	C 評価
探究基礎演習	テスト得点7割以上	テスト得点4割以上	テスト得点4割未満
統計（数学考查点）	知識に係る得点7割以上。	知識に係る得点4割以上。	知識に係る得点4割未満。
自然観察フィールドワーク	生物の学習や資料に基づいた解答ができています。	設問について適切に解答している。	未提出。設問に未解答。
城址公園フィールドワーク	生物の学習や資料に基づいた解答ができています。	設問について適切に解答している。	未提出。設問に未解答。
サイエンスツアー			
わくわくサイエンス教室	高校レベルの理科の知識を扱う実験内容である。	理科の知識を扱った内容である。	理科の内容を扱っていない。
ミニ課題研究	科学的根拠の提示、高度なデータ処理やICT活用を行っている。	課題解決に向けて、適切な情報収集ができ、スライドが作成できている。	データ量や科学的根拠に乏しい内容になっている。
総合	A4つ以上		C3つ以上

（思考・判断・表現）

活動内容	A 評価	B 評価	C 評価
探究基礎演習	記載内容が充実し、感想としてさらに深い考察が書けている。	必要事項について記載され、感想も十分に述べられている。	記載内容が少なく、感想もほとんど書かれていない。
統計（数学考查点）	思考判断に係る得点が6割以上。	思考判断に係る得点が3割以上。	思考判断に係る得点が3割未満。
自然観察フィールドワーク	自分なりの考察も踏まえた内容である。	学習（研修）内容に基づくレポート作成ができています。	課題への取り組みがない。
城址公園フィールドワーク	自分なりの考察も踏まえた内容である。	学習（研修）内容に基づくレポート作成ができています。	課題への取り組みがない。
サイエンスツアー	自分なりの考察など、内容に工夫がみられる。	研修内容が分かるレポートになっている。	レポート未提出。
わくわくサイエンス教室	さらに自作の紙芝居やスライドを用意するなど、説明手法に工夫がある。	実験内容について科学的な説明がある。	発表内容について科学的な説明が含まれていない。
ミニ課題研究	収集したデータを基にした独自の考察があり、興味を引くための工夫がある。	情報をまとめ、自分なりの考えも交えながら発表している。	スライド未提出。発表していない。
総合	A4つ以上		C 評価4つ以上

（主体的に学習に取り組む態度）

活動内容	A 評価	B 評価	C 評価
探究基礎演習	課題提出率8割以上。	課題提出率6割以上。	課題提出率6割未満。
統計（数学考查点）			
自然観察フィールドワーク	課題への取組内容に工夫がみられる。	与えられた課題に取り組んでいる。	課題未提出。
城址公園フィールドワーク	課題への取組内容に工夫がみられる。	与えられた課題に取り組んでいる。	課題未提出。
サイエンスツアー	事前学習や現地研修の記録内容に工夫がみられる。	事前学習や現地研修の記録に取り組んでいる。	事前学習や現地研修の記録未提出。
わくわくサイエンス教室	予備実験を複数回行うなど、試行錯誤がみられる。	予備実験など、事前準備してから発表している。	事前準備や発表にほとんど関わっていない。
ミニ課題研究	成果物や発表準備に努力や工夫がみられる。	課題設定から発表まで一通り取り組んだ。	成果物不足。
総合	A4つ以上		C 評価3つ以上

*「知識・技能」：「思考・判断・表現」：「主体的態度」＝1：1：1で評価する。